

## スキッピングストーンが日立エナジーと 日本におけるETRMシステムの導入・実装サービスで業務提携

2021年12月23日 東京

エネルギーコンサルティング・テクノロジーサービス会社であるスキッピングストーン合同会社（所在地：東京都港区、代表社員：岸田修一）は、このたび、グローバルなエネルギー技術リーダーである日立エナジージャパン株式会社（所在地：東京品川区、代表取締役社長：中尾紀芳）と業務提携契約を締結し、日本の電力及びガス市場参加者にリスク管理システムの導入と実装支援サービスの提供を開始します。

日立エナジーの次世代ETRMシステム「TRMTracker（ティー・アール・エム・トラッカー）」は、これまで欧米を中心とした世界中の競争環境が激化する電力・ガス市場において、電力会社、発電事業者、小売事業者、商社などに利用されてきましたが、このたび日本市場に合わせた改良を行い、国内でも提供を開始します。スキッピングストーンは、日本での顧客獲得において日立エナジーをサポートし、同社と共同または1対1で、お客様のTRMTracker導入・実装を支援します。

スキッピングストーンの会長兼CEOピーターウェイガンドは、「日本の卸売及び小売市場が成熟し、複雑化するにつれ、リスク管理とETRMシステムの必要性が過去2年間で劇的に高まっています」とし、「当社は日本市場への導入に向け、グローバルに利用されている数々のETRMシステムを検討しましたが、多くのETRMベンダーは日本市場のニーズを理解し、システムをカスタマイズするための先行投資に消極的です。これらベンダーとは異なり、既に日本のエネルギー市場を熟知した日立エナジーが提供し、世界中で実績のあるTRMTrackerが、国内のユーザーにとって最適なシステムであると判断しました。スキッピングストーンは、日立エナ

ジーのパートナーとして、システム導入の補完的サービスを提供させていただくことを光栄に思います。」と述べています。

日立エナジー日本の代表取締役社長、中尾紀芳氏は次の様に述べています。「日本のエネルギー関連企業は、成熟化が進む国内の卸電力市場における競争環境の急激な変化、更には再生可能エネルギー導入進展に対し、迅速に対応する必要があります。取引におけるポジションを追跡し、リアルタイムでリスク管理することで、この激動する環境で適時に取引を実行したいと考えるお客様を、スキッピングストーンと連携しサポートする体制強化を図ってまいります。」

## スキッピングストーンについて

スキッピングストーンは、変化する市場への対応、事業機会への投資、リスク管理などに関するコンサルティングを通じクライアントをサポートする、電力・ガス分野専門のコンサルティング会社です。電力・ガスの小売及び卸売事業、発電所やLNG基地等のアセット、再生可能エネルギー、関連テクノロジー、リスク管理サービス等を提供しています。業界の専門知識及び豊富な経験を有するエキスパートが各プロジェクトをリードするビジネスモデルにより、当社は述べ270社以上のお客様の業績向上の実現に貢献してきました。ボストンに本社を置き、アトランタ、ヒューストン、ロサンゼルス、東京、シンガポール、ロンドンにオフィスを構えています。

詳しくはホームページをご覧ください。

日本語：[www.SkippingStone.co.jp](http://www.SkippingStone.co.jp)、英語：[www.SkippingStone.com](http://www.SkippingStone.com)

## メディア連絡先

スキッピングストーン合同会社

[Japan\\_info@skippingstone.com](mailto:Japan_info@skippingstone.com)

(03) 5521-1070